

希望の風



下関市長の部屋

「希望の街」の実現へ 本格的に起動！

こ
んには。市長の前田晋太郎です。早いもので市長に就任して1年が経過しました。

このたびの3月議会で審議していただきました平成30年度当初予算は、私にとって初めての本格的な当初予算であり、これまで1年間積み重ねてきた議論の集大成とも言えます。また、選挙のときにお示しをした「公約」を着実に実行する第一歩となる予算編成でもあります。

内容としては「下関せんたく会議（行財政改革推進会議）」にて約7億8000万円の財源を確保し、新たに「希望の街 実現枠」として、下関市が元気になるための予算を配分しました。

多くの公約の中から一つ紹介をしますと、菊川町・豊田町・



あるかぼーと地区と関門航路整備状況の海上視察

唐戸あるかぼーと地区のウォーターフロント開発にも力を入れる内容となっています。すべての市民の皆さんに「変化」と「希望」を感じてもらえるよう、着実に施策を実行していきます。ご理解ご協力をよろしくお願いたします。

そ
のほかに、子ども・子育て支援に多くの予算措置をしています。唐戸あるかぼーと地区のウォーターフロント開発にも力を入れる内容となっています。

豊北町における「生活バス100円」もこの中に含まれます。最大700円であった利用料をすべて100円にすることで、高齢者をはじめ、自家用車での移動ができない方に、広く気軽に利用していただき、地域の活性化にもつなげたいと考えています。

まち協 通信

豊田地区 まちづくり協議会

このコーナーは、各地で「住民自治によるまちづくり」に取り組む「まちづくり協議会」が作成しています。特色のある活動や取り組みなどについて紹介します。

元気なまち・豊田に向けて

豊田地区まちづくり協議会は、平成28年2月に発足しました。

当協議会は、町内5地区(西市、豊田中、豊田下、殿居、三豊)と豊田町全体を一つとする六つのネットワークに分け、それぞれが、ふれあいグループ(統括)、ふるさとグループ(安心・安全・文化)、すこやかグループ(福祉・教育)の3グループを組織しています。

豊田町はゲンジボタル・温泉・梨・リンゴが有名ですが、道の駅やみりの丘、豊田湖畔などの施設も大いに活用して、元気なまちにしたいと165団体が協議会の構成員となって活動しています。

活動計画は、それぞれの要望事項から選択し、地域課題解決に向けた取り組みを計画しています。

地域一丸！ 3つのグループ活動

★ふれあいグループ活動

若い人の出会いの場をつくるため、「まちコン」を開催。毎回、カップルが誕生し、ゴールインできるようサポートしています。このような交流イベントを通じて、地域の魅力を発信し、若者定着、交流人口増加を期待しています。

★ふるさとグループ活動

毎年6月、ホテル祭りには協議会の法被を着用して参加。ホテル籠のライトアップを行うなど、地域の祭りを盛り上げています。



ホテルを守り育てた豊田の歴史をつづつた「ホテル祭り50周年記念誌」とよたの「創刊号」を観光協会と共同で発行。豊田のホテル文化の伝承に努めています。

★すこやかグループ活動

旧肥中街道を整備しての「歴史ウォーキング」や「国道435号開通記念のふれあいウォーキング」などを行って健康づくりにつなげています。



花いっぱい運動では、地元西市、高校から花の苗を提供してもらい、

春と秋には各地区の花壇に地元住民、小学生も協力し植え付けをしています。



環境美化に努めることで、皆さんの目も楽しませています。

また、3つの小学校区に、PTAと各種団体で「見守り隊」を結成しています。子どもや高齢者の交通誘導などを行っており、見守り隊員と一目でわかるジャンパーや車に貼るマグネットシートを作成し、豊田の安全・安心を守っています。



協議会の活動については、ホームページや年4回発行の広報紙で紹介しています。

今後、若い人にも運営委員会に入ってもらい、地域一丸となってさまざまな課題にチャレンジしていきたいと思っています。

「協議会情報」

○豊田地区まちづくり協議会

(豊田中学校エリア)

▽会長 伊藤 修一 ▽事務局

豊田町大字矢田149番地1(豊田

生涯学習センター内) ☎766-07

75 ▽ホームページ <http://toyotamain.jp/>

toyotamain.jp/